

上川農村環境改善センター指定管理者候補者選定評価結果

評価 区分	評価項目	配点	上川農村環境改善センター運営委員会
団体の能力	団体の経営方針が明確であり、適正な経理がされていること。	25	21
	経営状況が健全であり、目的達成のための考えをもっていること。	25	21
	業務実績が豊富であり、ノウハウを蓄積し運営が期待できること。	25	22
	自己評価（マネジメントサイクル）の体制及び基準が確立されていること。	25	18
	実現性の高い適正な収支計画であること。	25	19
	管理運営を適切に行うための研修等の人材育成を踏まえた組織体制を有していること。	25	18
	職員の管理体制及び職場安全衛生管理が適正であること。	25	20
	地域・社会貢献に配慮した取組みがされていること。（ワークライフバランスやSDGsの推進、若年者・高齢者・障害者雇用、地域との連携・市内に本店がある等）	25	21
	利用者の安全確保（衛生面含む）に関する方策が講じられていること。	25	20
	透明性の高い施設運営がされており、情報が適正に公開されていること。	25	19
	個人情報の取扱い及び情報セキュリティ対策が適切であること。	25	18
	負担すべきリスクに対し適切な対応をとるための体制を有していること。	25	18
	緊急（防火、防犯等）対応等危機管理体制を有していること。	25	19
	小計	325	254
提案事業の内容	広報活動等、施設の利用促進や利用者を増やすための努力がされていること。	25	19
	施設の利用について公平性、適正性を考慮していること。	25	19
	コスト削減が図られ又は考慮されていること。	25	19
	ノウハウを活用し、要求水準を満たした事業計画を立てていること。	25	19
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること。	25	18
	施設設置目的を活かした特色ある提案がされていること。	25	18
	管理運営に意欲を持ってあたることが期待できること。	25	20
	地域や施設の特性を踏まえた事業展開が図られていること。	25	20
	地域との協働や連携が図られ、又は配慮されていること。	25	23
	第三者委託先を含め、地域経済の振興及び雇用の創出につながる提案がされていること。	25	20
	利用者の満足度を高めるための方策が講じられていること。	25	18
	訓練や研修、マニュアル作成など平常時から危機管理における適切な提案がされていること。	25	18
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること。	25	18
小計	325	249	
合計		650	503